
平成27年度管内市町村の
母子保健事業における喫煙実態調査報告書

平成28年2月
福島県県南保健福祉事務所

目 次

I. 調査の概要	1
II. 調査結果	
1 回収の状況	2
2 用語の定義及び集計上の留意点	2
3 回答者の属性	2
4 母親の喫煙状況	3
5 現在喫煙者の母親について	4
6 過去喫煙者の母親について	7
7 母親の受動喫煙の知識について	8
8 同居家族の喫煙状況	9
9 喫煙場所	10
III. 資料	
1 使用した調査票	12

I. 調査の概要

1. 調査の背景

県では、第二次健康ふくしま 21 計画において、喫煙率低下、とりわけ女性に視点をおいた取組を強化していくことを目標としているが、県南地域における現在の実態は分かっていない。

2. 調査目的

管内市町村に対し実態調査を実施し、関係者・住民等への普及啓発や今後の市町村支援、市町村における喫煙防止対策の基礎資料とする。

3. 調査時期

平成 27 年 5 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日(5 か月間)

4. 調査対象

市町村が実施している以下の母子保健事業に参加した母親

- 1) 母子健康手帳交付(以下、母子手帳交付という)
- 2) 3・4 か月児健康診査(以下、3・4 か月児健診という)
- 3) 9・10 か月児健康診査(以下、9・10 か月健診という)
- 4) 1 歳 6 か月児健康診査(以下、1.6 歳児健診という)
- 5) 3 歳児健康診査(以下、3 歳児健診という)

5. 調査内容

- 1) 母親の年齢
- 2) 母親の喫煙の有無
過去喫煙者の場合は、喫煙開始年齢・禁煙のきっかけ
現在喫煙者の場合は、喫煙開始年齢・禁煙経験・今後の禁煙希望等
- 3) 母親の受動喫煙の知識について
- 4) 同居家族の喫煙について
同居家族の喫煙の有無、喫煙者、喫煙場所

6. 調査方法

質問紙票による記述式調査。なお、回答内容に漏れがないよう、市町村の保健師等が問診時に聞き取り記入した。また、母親への配布と回収は、市町村が実施した。

7. 回収方法

市町村が回収した調査票を、県南保健福祉事務所が調査月の翌月上旬に市町村を訪問し回収した。

8. 集計分析

県南保健福祉事務所で集計分析を行った。

II. 調査結果

1 回収の状況

- 1)回収数 1947
2)有効回答数 1765 (有効回答率※ 90.7%)

表1 事業別回収数等

事業名	回収数	有効回答数	有効回答率※
母子手帳交付	407	363	89.2
3・4 か月児健診	406	378	93.1
9・10 か月児健診	326	298	91.4
1.6 歳児健診	419	373	89.0
3 歳児健診	389	353	90.7
合計	1947	1765	90.7

※算出方法
有効回答率
=有効回答数/回収数*100

2 用語の定義及び集計上の留意点

1)用語の定義

- ・「現在喫煙者」・・・調査時点で、現在喫煙していると回答した者。
- ・「過去喫煙者」・・・調査時点で、過去に喫煙していたが現在は喫煙していないと回答した者。
- ・「喫煙経験無者」・・・調査時点で、現在まで喫煙したことがないと回答した者。

2)集計上の留意点

- ・対象者が調査対象事業に複数参加した場合、参加した事業のうち1回のみ回答することとしている。
- ・割合は百分率(%)で示し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ・図表の「N」は回答総数、「n」は該当質問における対象者数のことで、各質問項目における回答者割合を算出するための基数である。

3 回答者の属性

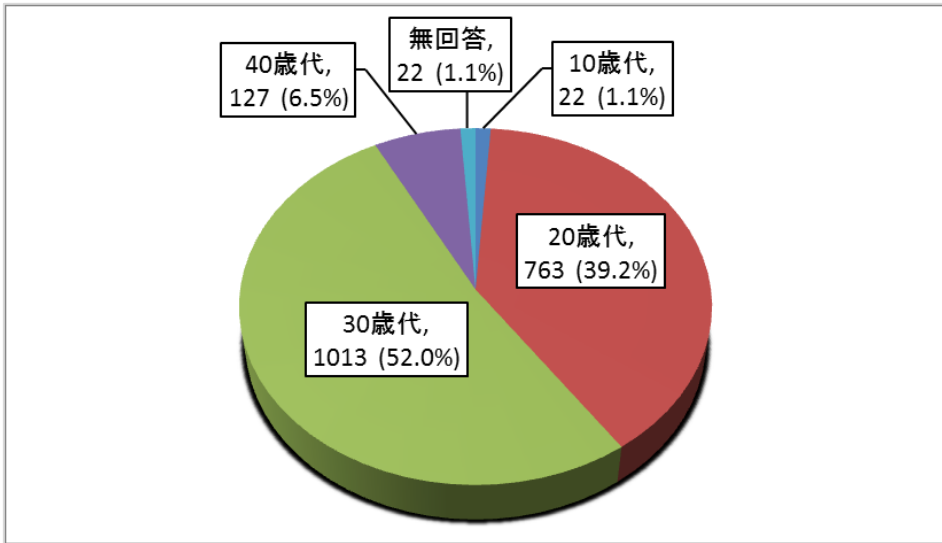
1)母親の年齢階級

回答者 1947 人の年齢階級は、30 歳代が 1013 人(52.0%)と最も多く、次いで 20 歳代が 763 人(39.2%)、40 歳代が 127 人(6.5%)、10 歳代が 22 人(1.1%)だった(表 2,図 1)。

表2 母親の事業別年齢階級(N=1947)

事業名	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	無回答	計
母子手帳交付	10	191	192	10	4	407
3・4 か月児健診	6	175	200	22	3	406
9・10 か月児健診	3	118	180	20	5	326
1.6 歳児健診	2	161	222	31	3	419
3 歳児健診	1	118	219	44	7	389
全体	22	763	1013	127	22	1947

図1 母親の年齢階級の割合 (N=1947)



4 母親の喫煙状況

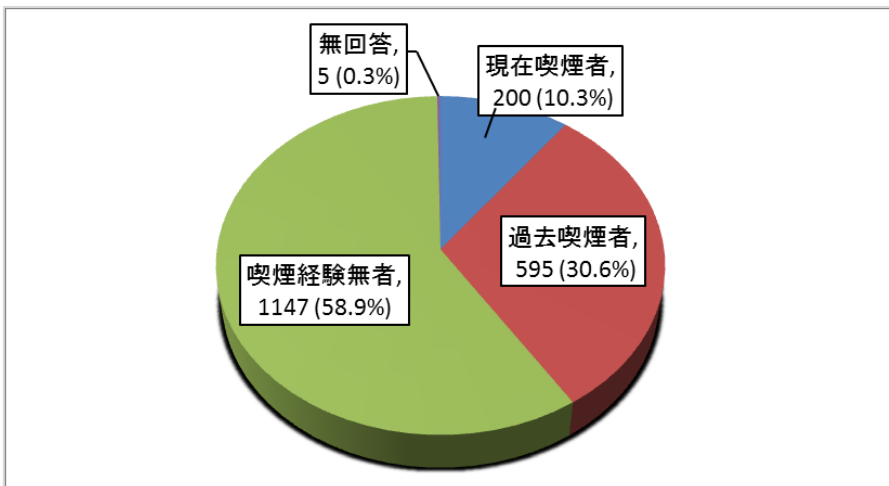
1) 母親の喫煙状況

回答者 1947 人の喫煙状況は、「喫煙経験無者」が 1147 人 (58.9%) と最も多く、次いで「過去喫煙者」が 595 人 (30.6%)、「現在喫煙者」が 200 人 (10.3%) だった (表 3, 図 2)。

表3 母親の年齢階級別喫煙状況 (N=1947)

喫煙状況	吸っている (現在喫煙者)	吸っていたがやめた (過去喫煙者)	吸ったことがない (喫煙者経験無者)	無回答
10 歳代 (N=22)	2	4	16	0
20 歳代 (N=763)	90	238	432	3
30 歳代 (N=1013)	92	306	614	1
40 歳代 (N=127)	8	40	79	0
無回答 (N=22)	8	7	6	1
合計 (N=1947)	200	595	1147	5

図2 母親の喫煙状況の割合 (N=1947)



5 現在喫煙者の母親について

1) 母親の喫煙開始年齢

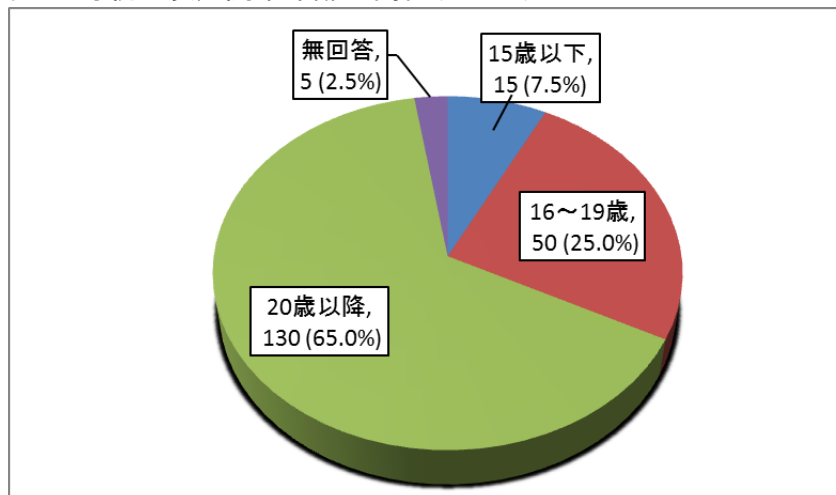
現在喫煙者200人の喫煙開始年齢は、20歳以降が130人(65.0%)と最も多く、次いで16～19歳が50人(25.0%)、15歳以下が15人(7.5%)で、未成年から喫煙を開始している者が65人(32.5%)だった(表4,図3)。

喫煙開始年齢は最も早かったのが12歳、最も遅かったのが26歳だった。

表4 母親の年齢階級別喫煙開始年齢(n=200)

喫煙開始年齢 母親の年齢	15歳以下	16～19歳	20歳以降	無回答
10歳代 (n=2)	1	1	0	0
20歳代 (n=90)	7	25	55	3
30歳代 (n=92)	6	19	65	2
40歳代 (n=8)	0	3	5	0
無回答 (n=8)	1	2	5	0
合計 (n=200)	15	50	130	5

図3 母親の喫煙開始年齢の割合(n=200)



2) 母親の禁煙経験等

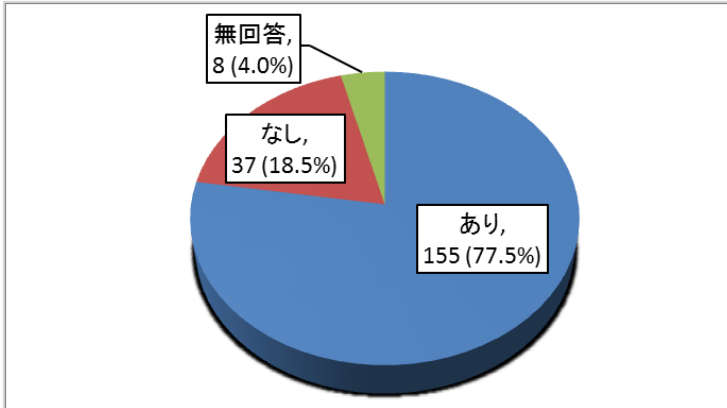
(1) 母親の禁煙経験の有無

現在喫煙者200人のうち、禁煙経験がある者は、155人(77.5%)、禁煙経験がない者は37人(18.5%)で、たばこを吸っている母親の約8割に禁煙経験があった(表5,図4)。

表5 母親の年齢階級別禁煙経験の有無(n=200)

禁煙経験 母親の年齢	あり	なし	無回答
10歳代 (n=2)	1	1	0
20歳代 (n=90)	76	12	2
30歳代 (n=92)	66	21	5
40歳代 (n=8)	5	3	0
無回答 (n=8)	7	0	1
合計 (n=200)	155	37	8

図4 母親の禁煙経験の有無の割合 (n=200)



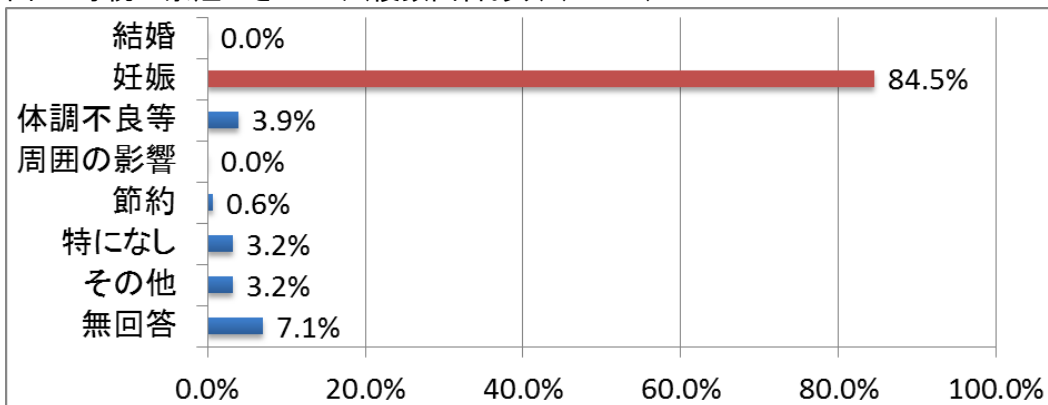
(2) (禁煙経験ありと回答した母親の)禁煙のきっかけ

禁煙経験者155人の禁煙のきっかけは、無回答を除くと、「妊娠をしたため、妊娠を希望して」が最も多く131人(84.5%)、次いで「体調不良、健康のため」6人(3.9%)、「特になし」「その他」が各5人(3.2%)だった(表6,図5)。「その他」では、「上の子どもの喘息」や「職場が変わって」等の回答があった。

表6 母親の年齢階級別禁煙のきっかけ(複数回答あり)(n=155)

母親の年齢	きっかけ	結婚のため	妊娠をしたため、妊娠を希望して	体調不良、健康のため	周囲の影響	節約、お金の無駄	特になし	その他	無回答
10歳代 (n=1)		0	1	0	0	0	0	0	0
20歳代 (n=76)		0	69	2	0	0	2	0	5
30歳代 (n=66)		0	51	4	0	1	3	4	5
40歳代 (n=5)		0	4	0	0	0	0	1	0
無回答 (n=7)		0	6	0	0	0	0	0	1
合計 (n=155)		0	131	6	0	1	5	5	11

図5 母親の禁煙のきっかけ(複数回答あり)(n=155)



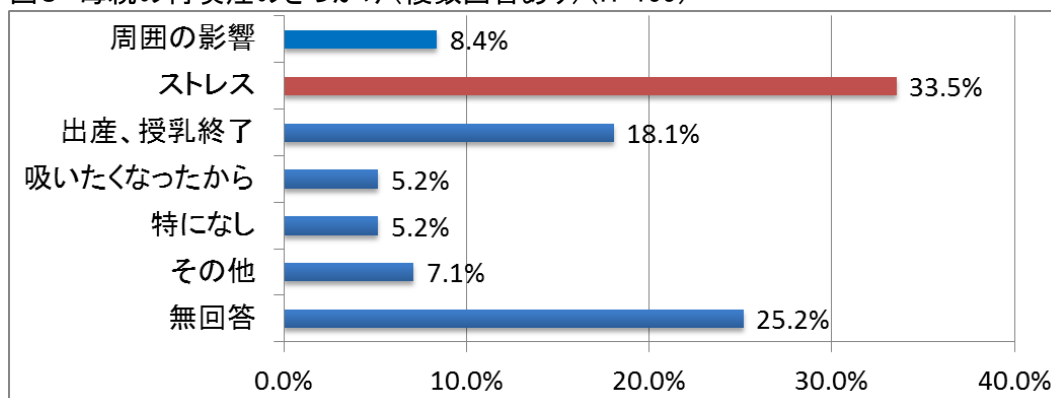
(3) (禁煙経験ありと回答した母親の)再喫煙のきっかけ

禁煙経験者155人の再喫煙のきっかけは、無回答を除くと、「ストレス」が最も多く52人(33.5%)、次いで「出産、授乳が終わったため」28人(18.1%)、「周囲の影響」13人(8.4%)だった(表7,図6)。「その他」では、「やめられなかった」や「復職して」、「退院」等の回答があった。

表7 母親の年齢階級別再喫煙のきっかけ(複数回答あり)(n=155)

母親の年齢	きっかけ	周囲の影響	ストレス	出産、授乳が 終わったため	吸いたく なったから	特になし	その他	無回答
10歳代 (n=1)		1	1	0	0	0	0	0
20歳代 (n=76)		5	30	11	5	4	3	19
30歳代 (n=66)		6	18	15	2	4	7	16
40歳代 (n=5)		1	3	0	0	0	0	1
無回答 (n=7)		0	0	2	1	0	1	3
合計 (n=155)		13	52	28	8	8	11	39

図6 母親の再喫煙のきっかけ(複数回答あり)(n=155)



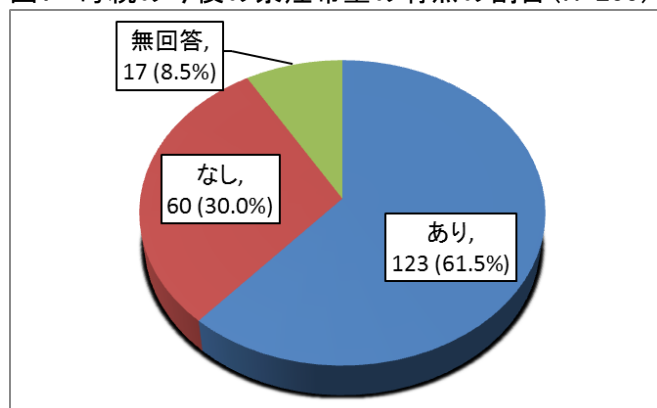
4) 母親の今後の禁煙希望の有無

現在喫煙者 200 人のうち、禁煙希望がある者は 123 人(61.5%)、ない者は 60 人(30.0%)で、6 割の母親が禁煙を希望している(表 8, 図 7)。

表8 母親の年齢階級別今後の禁煙希望の有無(n=200)

母親の年齢	禁煙希望	あり	なし	無回答
10歳代 (n=2)		1	1	0
20歳代 (n=90)		59	21	10
30歳代 (n=92)		57	30	5
40歳代 (n=8)		4	4	0
無回答 (n=8)		2	4	2
合計 (n=200)		123	60	17

図7 母親の今後の禁煙希望の有無の割合(n=200)



6 過去喫煙者の母親について

1) 母親の喫煙開始年齢

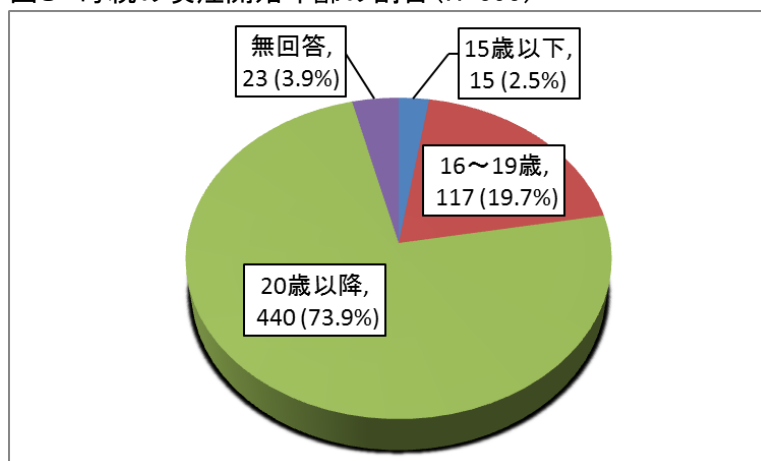
過去喫煙者595人の喫煙開始年齢は、20歳以降が440人(73.9%)と最も多く、次いで16～19歳が117人(19.7%)、15歳以下が15人(2.5%)だった。未成年から喫煙を開始している者は132人(22.2%)だった(表9,図8)。

喫煙開始年齢は最も早かったのが13歳、最も遅かったのが35歳だった。

表9 母親の年齢階級別喫煙開始年齢(n=595)

喫煙開始年齢 母親の年齢	15歳以下	16～19歳	20歳以降	無回答
10歳代 (n=4)	3	1	0	0
20歳代 (n=238)	4	53	172	9
30歳代 (n=306)	8	51	234	13
40歳代 (n=40)	0	9	31	0
無回答 (n=7)	0	3	3	1
合計 (n=595)	15	117	440	23

図8 母親の喫煙開始年齢の割合(n=595)



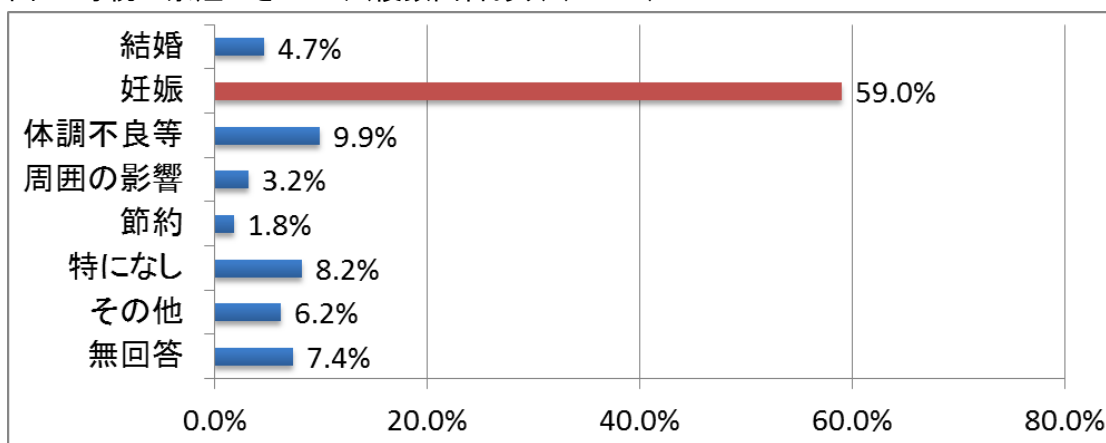
2) 母親の禁煙のきっかけ

過去喫煙者595人の禁煙のきっかけは、「妊娠をしたため、妊娠を希望して」が最も多く351人(59.0%)、次いで「体調不良、健康のため」59人(9.9%)、「特になし」49人(8.2%)だった(表10,図9)。「その他」では、「仕事」や「子どもが産まれたので」、「禁煙外来」等の回答があった。

表10 母親の年齢階級別禁煙のきっかけ(複数回答あり)(n=595)

きっかけ 母親の年齢	結婚のため	妊娠をしたため、妊娠を希望して	体調不良、健康のため	周囲の影響	節約、お金の無駄	特になし	その他	無回答
10歳代 (n=4)	0	3	0	0	0	0	0	1
20歳代 (n=238)	5	160	17	14	1	7	17	18
30歳代 (n=306)	22	164	36	3	6	37	17	21
40歳代 (n=40)	1	21	6	2	3	4	2	3
無回答 (n=7)	0	3	0	0	1	1	1	1
合計 (n=595)	28	351	59	19	11	49	37	44

図9 母親の禁煙のきっかけ(複数回答あり)(n=595)



7 母親の受動喫煙の知識について

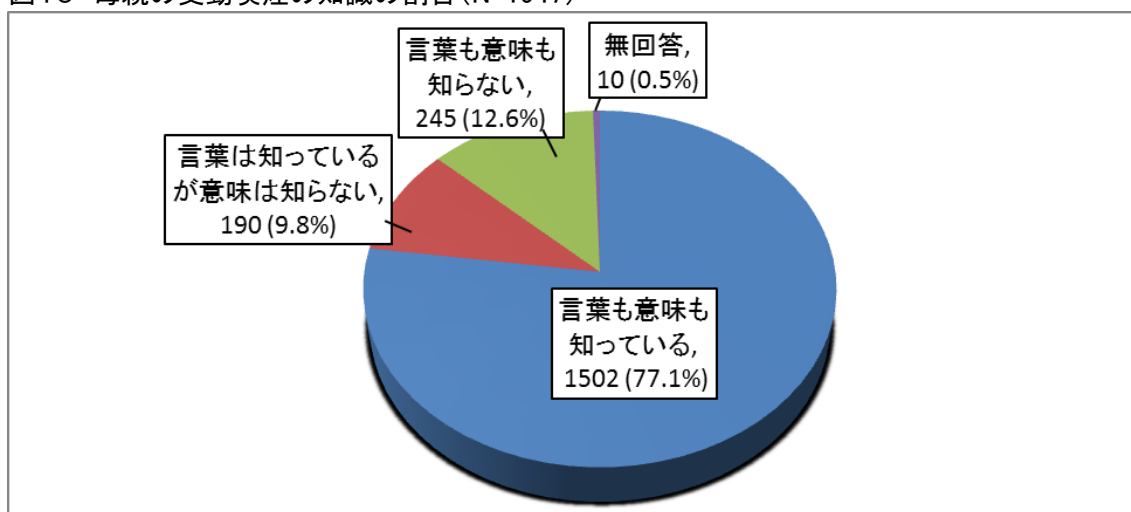
1) 母親の受動喫煙の知識について

回答者1947人のうち、「言葉も意味も知っている」者が1502人(77.1%)で約8割と最も多かったが、「言葉は知っているが意味は知らない」者が190人(9.8%)、「言葉も意味も知らない」者が245人(12.6%)で、意味を知らない者が2割いた(表11,図10)。

表11 母親の年齢階級別受動喫煙の知識(N=1947)

母親の年齢	知識	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	無回答
10歳代 (N=22)		13	5	4	0
20歳代 (N=763)		593	74	91	5
30歳代 (N=1013)		784	93	132	4
40歳代 (N=127)		96	16	15	0
無回答 (N=22)		16	2	3	1
合計 (N=1947)		1502	190	245	10

図10 母親の受動喫煙の知識の割合(N=1947)



8 同居家族の喫煙状況

1) 同居家族の喫煙状況等

回答者 1947 人のうち、「喫煙者がいる」者が 1238 人(63.6%)、「喫煙者がいない」者が 705 人(36.2%)で喫煙者がいる世帯が多かった(表 12, 図 11)。

また、母親と同居家族の喫煙状況をみると、母親が非喫煙者であるよりも喫煙者である場合の方が、同居家族が喫煙している割合が高かった(表 13)。

表 12 母親の年齢階級別同居家族の喫煙状況(N=1947)

喫煙状況	喫煙者がいる	喫煙者がいない	無回答
母親の年齢			
10 歳代 (N=22)	21	1	0
20 歳代 (N=763)	521	242	0
30 歳代 (N=1013)	620	390	3
40 歳代 (N=127)	61	66	0
無回答 (N=22)	15	6	1
合計 (N=1947)	1238	705	4

図 11 同居家族の喫煙状況の割合(N=1947)

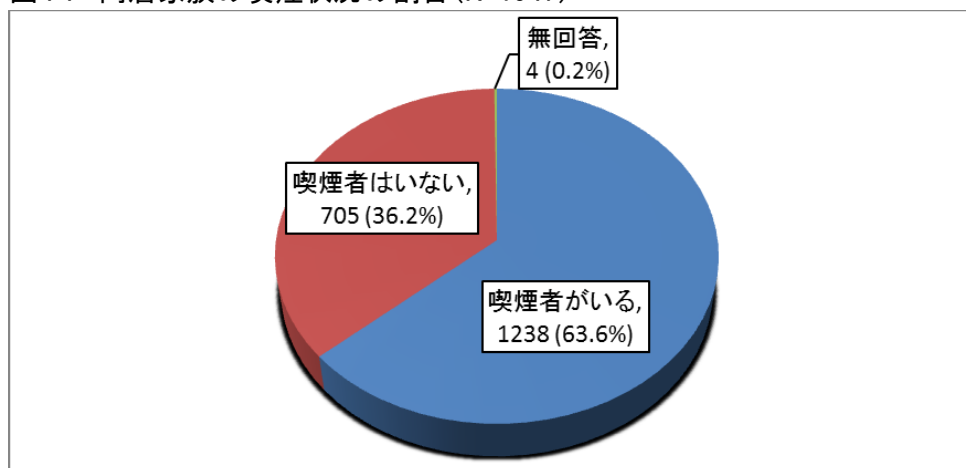


表 13 母親と同居家族の喫煙状況(N=1947)

同居家族	母親	喫煙者	非喫煙者	不明	計
喫煙世帯		165 (82.5%)	1069 (61.4%)	4 (80.0%)	1238
非喫煙世帯		33 (16.5%)	672 (38.6%)	0 (0.0%)	705
不明		2 (1.0%)	1 (0.1%)	1 (20.0%)	4
合計		200 (100.0%)	1742 (100.0%)	5 (100.0%)	1947

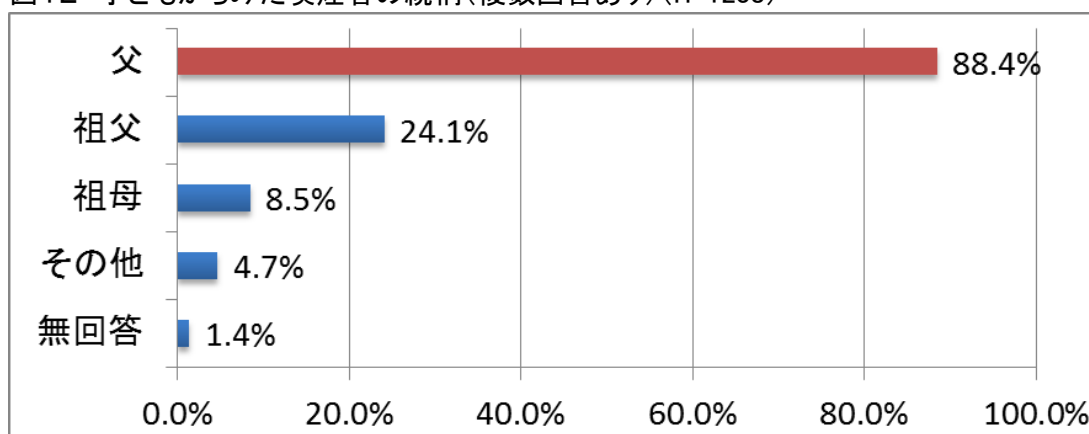
2) 子どもからみた喫煙者の続柄

同居家族に喫煙者がいる 1238 世帯のうち、子どもからみて、「父」が喫煙者であるのは 1095 世帯(88.4%)と最も多く、次いで「祖父」298 世帯(24.1%)、「祖母」105 世帯(8.5%)だった(表 14, 図 12)。その他では、「叔父」「叔母」との回答がみられた。

表14 母親の年齢階級別子どもからみた喫煙者の続柄(複数回答あり)(n=1238)

母親の年齢	続柄	父	祖父	祖母	その他	無回答
10歳代 (n=21)		14	10	7	1	0
20歳代 (n=521)		460	137	57	23	7
30歳代 (n=620)		551	137	37	31	9
40歳代 (n=61)		58	11	3	2	1
無回答 (n=15)		12	3	1	1	0
合計 (n=1238)		1095	298	105	58	17

図12 子どもからみた喫煙者の続柄(複数回答あり)(n=1238)



9 喫煙場所

1) 母親の喫煙場所

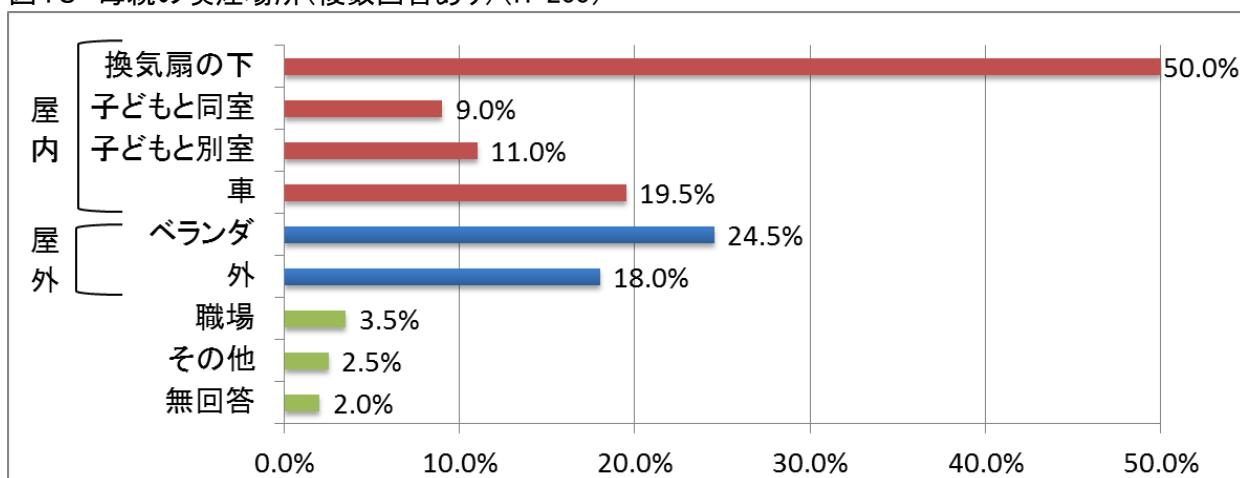
現在喫煙者200人の喫煙場所は、屋内(換気扇の下、子どもと同室・別室、車)と屋外(ベランダ、外)に分けると、「屋内」は149人(74.5%)、「屋外」は82人(41.0%)で、屋内で喫煙している者が多かった。

また、その内訳をみると「換気扇の下」が最も多く100人(50.0%)、次いで「ベランダ」49人(24.5%)、「車」39人(19.5%)だった(表15,図13)。

表15 母親の年齢階級別母親の喫煙場所(複数回答あり)(n=200)

母親の年齢	喫煙場所	屋内				屋外		職場	その他	無回答
		換気扇の下	子どもと同室	子どもと別室	車	ベランダ	外			
10歳代 (n=2)		1	0	0	0	0	0	0	1	0
20歳代 (n=90)		49	11	8	20	26	14	1	1	2
30歳代 (n=92)		41	6	12	15	19	20	5	3	2
40歳代 (n=8)		5	1	2	3	3	0	0	0	0
無回答 (n=8)		4	0	0	1	1	2	1	0	0
合計 (n=200)		100	18	22	39	49	36	7	5	4

図13 母親の喫煙場所(複数回答あり)(n=200)



2) 同居家族の喫煙場所

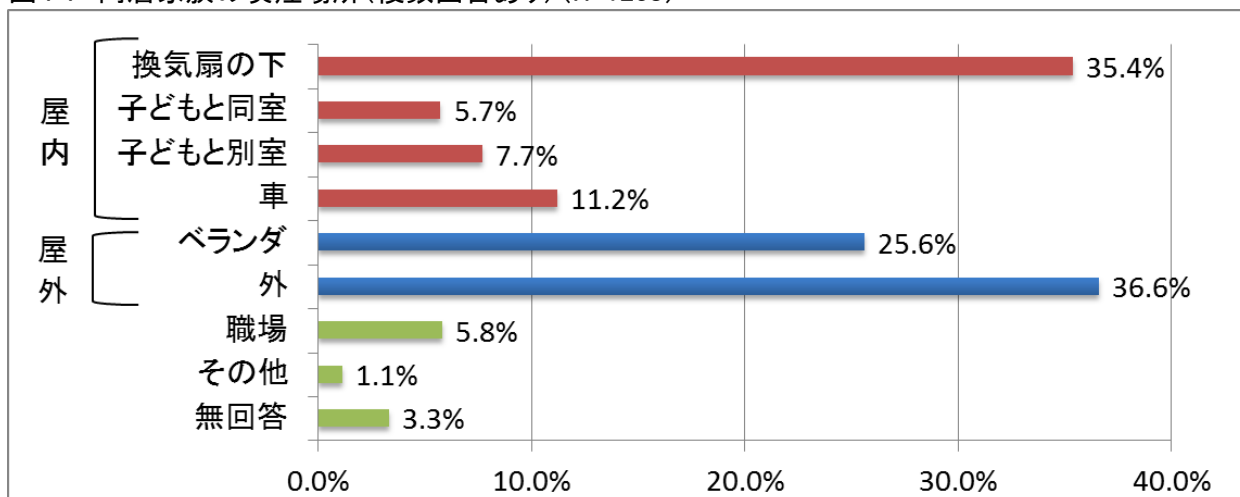
同居家族に喫煙者がいる1238世帯のうち、同居家族の喫煙場所は、屋内(換気扇の下、子どもと同室・別室、車)と屋外(ベランダ、外)に分けると、「屋内」は637世帯(51.5%)、「屋外」は745世帯(60.2%)で、屋外で喫煙している者が多かった。

また、その内訳をみると、「外」が最も多く453世帯(36.6%)、次いで「換気扇の下」438世帯(35.4%)、「ベランダ」317世帯(25.6%)だった(表16,図14)。

表16 母親の年齢階級別同居家族の喫煙場所(複数回答あり)(n=1238)

母親の年齢	屋内				屋外		職場	その他	無回答
	換気扇の下	子どもと同室	子どもと別室	車	ベランダ	外			
10歳代 (n=21)	7	4	3	3	7	3	0	0	0
20歳代 (n=521)	194	33	30	66	156	172	30	4	13
30歳代 (n=620)	218	31	53	67	139	241	34	9	25
40歳代 (n=61)	13	3	8	3	14	29	6	1	3
無回答 (n=15)	6	0	1	0	1	8	2	0	0
合計 (n=1238)	438	71	95	139	317	453	72	14	41

図14 同居家族の喫煙場所(複数回答あり)(n=1238)



Ⅲ. 資料

1 使用した調査票

お母さんがお答えください

「母親及び家族の喫煙状況に関する調査票」

県南保健福祉事務所では、受動喫煙防止対策の推進のため、喫煙の状況を把握していますので、アンケートへのご協力をお願いします。なお、他健診等で当調査票に回答した方は、回答の必要はありません。

※健康増進及び疫学研究的資料として活用することがありますのでご了承いただきますようお願いいたします。
活用に際しては個人情報保護に配慮し、研究以外の目的には一切使用されることはありません。

＜該当する口を、チェックして下さい。(例)＞

【質問1】あなたの年齢を教えてください → () 歳

【質問2】あなたは、「たばこ」を吸いますか

吸ったことがない

吸っていたがやめた

→ ア 吸い始めは何歳ですか () 歳

→ イ 禁煙したきっかけは何ですか ()

吸っている

→ ア 吸い始めは何歳ですか () 歳

イ あなたがたばこを吸う場所はどこですか(※あてはまるものすべてに)

ベランダ 換気扇の下 子どもと一緒に部屋 車 その他()

ウ 今までに禁煙したことはありますか

ある → 禁煙したきっかけは何ですか()

→ 再喫煙のきっかけは何ですか()

ない

エ 今後、禁煙したいですか

そう思う そう思わない

【質問3】あなたは、「受動喫煙」という言葉をご存知ですか

意味も含め知っている

言葉は知っているが、意味はよく知らない

知らなかった(今回の調査で初めて知った)

【質問4】同居する家族に、現在「たばこ」を吸う人はいますか

吸う人はいない

吸う人がいる(※あてはまるものすべてに)

→ だれが吸いますか 夫 祖父 祖母 その他()

→ その方々はどこでたばこを吸いますか

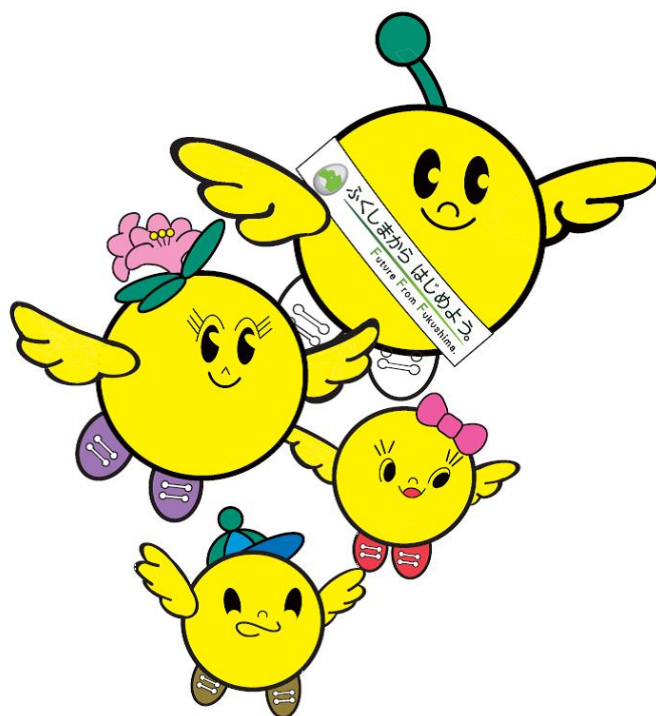
ベランダ 換気扇の下 子どもと一緒に部屋 車 その他()

ご協力ありがとうございました。

下記健診種類については、市町村で記入します。

母子手帳交付 3・4か月児 9・10か月児 1歳6か月児 3歳児

問い合わせ先：県南保健福祉事務所 健康増進課(TEL 0248-22-5443)



平成 27 年度管内市町村の
母子保健事業における喫煙実態調査報告書(県南地域版)

印刷発行:平成 28 年 2 月

発行者:福島県県南保健福祉事務所 健康増進課
〒961-0074 福島県白河市郭内 127 番地
電話 0248-22-5443
